



▲見事なスピーチを披露した3人の入賞者。(左から、流田さん、江澤さん、村上さん)

中学生英語暗唱大会

3月26日、中央図書館で「第11回中学生英語暗唱大会」が開催され、中学生34人が挑みました。審査の結果、江澤那耶^{なや}さん（慶進中2年）が優勝したほか、準優勝に流田祥史^{りゅうだよしふみ}さん（厚狭中3年）、3位には村上綾菜^{あやな}さん（小野田中3年）が選ばれました。なお、入賞者と、大会参加者の中から抽選で選ばれた6人には、姉妹都市レッドクリフ市でのホームステイ体験がプレゼントされました。



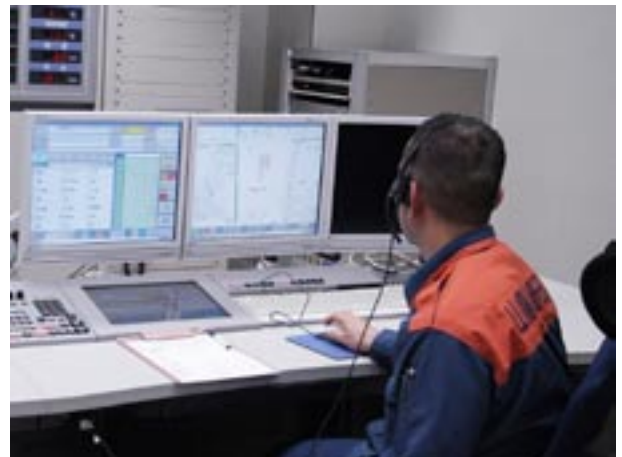
▲全国大会出場を果たした「山陽リトルシニア」の選手たち

山陽リトルシニア

4月7日、「全日本リトルシニア野球全国選抜大会」に出場した中学生の硬式野球チーム「山陽リトルシニア」のメンバーが、試合結果報告のため市役所を訪れました。「山陽リトルシニア」は中国支部大会を全勝で制し、結成4年目にして初の全国大会出場を果たしましたが、各地の強豪が揃った全国大会では2回戦で惜しくも破れました。次なる目標はもちろん"全国制覇"。健闘をお祈りします。



▲正面に大型パネルを配置し、様々な情報を管理する通信指令室のようす。



▲緊急時には地図情報や車両情報を表示するなど、的確な指令発信をサポートする指令台。

消防緊急通信指令システム運用開始式

4月3日、市消防本部に新たに導入された「消防緊急通信指令システム」の運用開始式が行われ、最新の技術を駆使した新システムが本格稼働しました。このシステムは、119番通報を受けると、通報に用いられた電話の契約者氏名・住所といった通報者の発信地情報や、その情報を元に検索された災害地点の地図情報を瞬時に表示する機能を持ち、緊急時の出動に要する時間の大幅な短

縮を可能にしました。また、消防車両の運用状況から気象状況に至るまで様々な情報を管理でき、光回線で結ばれた小野田署、山陽署、埴生出張所の3つの拠点へと的確な指令・情報を発信することで、救急・消防活動も支援します。その他にも様々な機能を搭載した新システムの導入は、合併により拡大した市域の安全確保に大きな力を発揮することでしょう。